

オブジェクト演習 GUI アプリ案

k22065 柴田 悠仁

アプリの概要(大まかなアプリの概要・動作)

タイトル

カレンダーアプリ

動作

メインページでは、一ヶ月単位での予定の表示。予定を追加したい日付をクリックすることで追加用のフォームページに移動する。追加した予定を消したい場合は、リスト形式になっている予定の一覧から消したい予定指定してボタンなどで選択。追加要素で、時間の指定などに合わせたアラートの設定など既存のカレンダーに近づけていきたい。

メインページ→指定の日にちをクリック→予定一覧のページ→予定の追加のページ

イメージ図

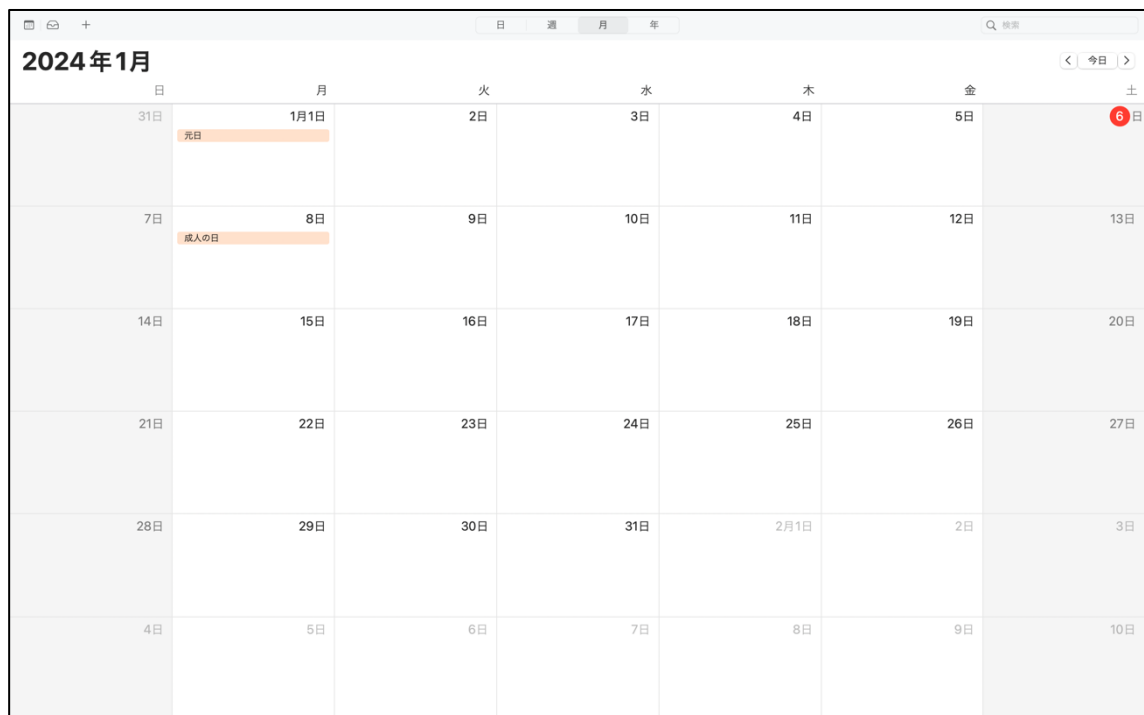


図 1：メインページのカレンダー

予定追加	
日付	<input type="text" value="20xx/aa/bb"/> ← メインページで選択した日付
予定	<input type="text" value="授業開始"/> ← 追加したい予定内容 (字数制限した方がいい)
時間	<input type="text" value="20:00"/> ← 予定の時間設定 (時間があったら)
<div>追加</div>	

図 2：予定追加のページ

予定一覧	
<input type="radio"/> 授業の開始	
<input checked="" type="radio"/> 授業の開始	← ラジオボタンで選択
<input type="radio"/> 授業の開始	
操作をしたい予定を選択した後ボタンで選択	
↓	
<div>追加</div>	<div>削除</div>

図 3：予定一覧のページ

実装方法（参考記事・使用するライブラリなど）

準備. (01/11)

役割分担、ディレクトリ構造、それぞれの工程の関連性などチームで関係のある部分は共有しておく

1.(01/11)

まず基礎となる web サイト表示の部分を作成（カレンダーの部分）

※FullCalendar.js を使用すればカレンダー表示の部分は簡単に実装できるかもしれない。

2.(01/11)

上記の工程をしている間に json ファイルで予定を管理する時、どのように管理するかを全体で決めておく。

3.(01/11～01/18)

それぞれの工程を個別で作業

4.(01/11～01/18)

Web・Python 含めて全体の合体

5.(01/18～01/25)

作業の終わった人から発表資料の作成・準備

役割分担（第 11 回のようになるべく処理を細かく）

リーダー

プルリクエストの認証、適宜サポート、発表資料の作成

Web（四人）

- ・ カレンダー作成

HTML、CSS、JavaScript でのカレンダーの作成

- ・ カレンダーの表示

Json ファイルからの予定の表示

- ・ 一覧ページの実装

HTML、追加ページへの移動

- ・ 予定の追加ページの実装

HTML、追加ボタンが押された時の処理

Python（三人）

- ・ 予定の追加実装

予定が追加された時の json ファイルへの追加関数実装

- ・ 予定の削除

予定一覧ページからの削除関数実装

- ・ 追加機能の実装

適宜追加機能実装用の人

ディレクトリ構造・関数（できたら）

参考サイト

- 1 ・ FullCalendar.js を使ってカレンダーFlask アプリを作る
<https://qiita.com/risatoy/items/f20674402920b6747680>